

事務事業名		大槌・気仙川流域森林・林業活性化センター参画事業			<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業	<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業
政策体系	政策名	0:5: 豊かな市民生活を実現する産業の振興			事業期間	
	施策名	2:0: 産地化をめざした農林業の振興				
	基本事業名	0:3: 林業の振興			<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 平成7 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度 ↓ 全体計画欄の総投入量を記入	
根拠法令		予算科目 会計 01 款 06 項 02 目 02 事業 07				
所属	部課名	農林水産部農林課			全体計画 (期間限定複数年度のみ) 総投入量 (千円) 事業内訳 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計 (A) 0 人件費 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計 (B) 0 トータルコスト(A) + (B) 0	
	係名	林業係	電話	27-3111		
			内線	7128		
事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) ・大槌・気仙川流域森林・林業活性化センターは、大槌・気仙川流域である大船渡市、陸前高田市、釜石市、住田の3市2町及び、振興局農林部、森林組合、林業関係団体により組織されている。 ・センターでは、流域内の森林の整備、森林組合等林業事業体の再編、体質強化、事業量と労働力の調整、就労条件の改善、高性能林業機械の導入、原木流通の改善、下流域を含む幅広い関係者の森林・林業体験等を推進し、もって、多様な森林の整備、林業生産活動や普及啓発活動の活性化を図ることを目的に、流域森林・林業活性化協議会及び流域森林・林業活性化地区協議会の組織及び運営に関すること。流域森林・林業活性化基本方針及び流域森林・林業活性化実施計画の策定に関すること等の事業を行っている。 構成団体としての、協議会に対する負担金の拠出は、20年度より廃止された。						

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
手段 (主な活動)	前年度実績 (前年度に行った主な活動)	名称	単位
	・センターが主催する総会、幹事会事業等への出席	ア 研修事業開催回数	回
今年度計画 (今年度に計画している主な活動)	前年度と同様	イ 木材普及啓発事業開催回数	回
		ウ	
対象 (誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		対象指標 (対象の大きさを表す指標)	
大槌・気仙川流域森林・林業活性化センター		名称	単位
		カ 協議会構成団体数	団体
意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか)		成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	
負担金の納入により、協議会の運営が健全なものとなり、気仙地方の林業の振興に有利な情報が発信される。		名称	単位
		サ 研修事業参加者数	人
結果 (基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか)	林業生産物が安定して高く売れる。	シ 木材普及啓発事業参加者数	人
		ス	

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	17年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (目標)
投入量	事業内訳	単位						
		千円						
		千円						
		千円						
		千円						
	千円	100	100	100	0	0	0	
	千円	100	100	100	0	0	0	
	人	1	1	1	1	1	1	
	時間	3	3	3	3	3	3	
	千円	12	12	12	12	12	12	
千円	112	112	112	12	12	12		
活動指標	ア	回	4	2	5	4	2	4
	イ	回	5	4	3	5	3	5
	ウ							
対象指標	カ	団体	17	16	17	17	17	17
	キ							
	ク							
成果指標	サ	人	256	44	60	60	60	60
	シ	人	741	967	1000	1000	1000	1000
	ス							

事務事業ID	0564	事務事業名	大槌・気仙川流域森林・林業活性化センター参画事業
--------	------	-------	--------------------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	
流域内の森林の整備、森林組合等林業事業者の再編、体質強化、事業量と労働力の調整、就労条件の改善、高性能林業機械の導入、原木流通の改善、下流域を含む幅広い関係者の森林・林業体験等を推進し、もって、多様な森林の整備、林業生産活動や普及啓発活動の活性化を図ることを目的に、平成7年から開始した。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	
市民の森林に寄せる期待は、より多様化しており、森林の機能をより多面的に発揮させるためには、県、市町村、森林所有者、林業関係団体等が一体となって取り組むことが必要となっている。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	
特になし	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] → センターへの参画を通し、林業の活性化と地域材の長期的かつ安定的な供給体制の整備が可能となり、市の林業振興に寄与することとなるから、政策体系に結びつく。
	公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] → センターは、大槌・気仙川流域である大船渡市、陸前高田市、釜石市、住田の3市2町及び、振興局農林部、森林組合、林業関係団体により組織されている。市は、この協議会への参画を通し林業振興を図ることになるので関与は妥当。
	対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] → 協議会に負担金を納入して運営を支えることで、気仙地方の林業の振興に有効な情報を得ることになるので、対象、意図ともに適切である。
有効性 評価	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] → ・引き続き林業振興につながる有効な情報を得るためにも、継続して事業に参画する必要がある。
	廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] → ・センターは、県内の市町村が相互に連携し、一体となった取り組みを強化し、圏域林業の発展を期すために事業展開しており、事業への参画は必要。
	類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある → (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] → 他に類似事業はなく、統廃合できない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] →
効率性 評価	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] → 事業費は負担金のみで、削減できない。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] → 負担金納入事務にかかる担当職員の人件費であり、削減できない。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] → 受益者負担は発生しない 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 林業関係団体と情報を共有しながら、林業振興策を広域的に取り組む必要性がますます高まっていることから、大槌、気仙川流域森林活性化センターに寄せる期待は大きい。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) ・今年度同様に継続して事業を実施する</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	農林課長
-------	------

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由 ・活性化センターは、大槌・気仙川流域である大船渡市、陸前高田市、釜石市、住田の3市2町及び、振興局農林部、森林組合、林業関係団体により組織され、流域内の森林の整備、森林組合等林業事業体の再編、体質強化、事業量と労働力の調整、就労条件の改善、高性能林業機械の導入、原木流通の改善、下流域を含む幅広い関係者の森林・林業体験等に係る事業を実施しており、～とも適切であり、見直し余地はない。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) ・現状どおり、継続して事業を実施する。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
